

全項目

(19)【発行国】日本国特許庁(JP)
 (12)【公報種別】公開特許公報(A)
 (11)【公開番号】特開2001-195482(P2001-195482A)
 (43)【公開日】平成13年7月19日(2001. 7. 19)
 (54)【発明の名称】コンテンツ配信の課金方法及びその課金システム
 (51)【国際特許分類第7版】

G06F 17/60
 ZEC
 // G10K 15/04 302
 H04N 7/173 640

【FI】

G10K 15/04 302 D
 H04N 7/173 640 Z
 G06F 15/21 330
 ZEC

【審査請求】有
 【請求項の数】6
 【出願形態】OL
 【全頁数】8
 (21)【出願番号】特願2000-6986(P2000-6986)
 (22)【出願日】平成12年1月14日(2000. 1. 14)
 (71)【出願人】
 【識別番号】500025204
 【氏名又は名称】株式会社デジタル・ラボラトリー
 【住所又は居所】東京都港区赤坂6-10-4
 (72)【発明者】
 【氏名】白尾 良
 【住所又は居所】東京都港区赤坂6-10-4 株式会社ミュージック・ウェブ内
 (74)【代理人】
 【識別番号】100112335
 【弁理士】
 【氏名又は名称】藤本 英介 (外2名)
 【テーマコード(参考)】

5B049
 5C064
 5D108

【Fターム(参考)】

5B049 AA01 AA05 BB11 CC03 CC39 DD04 EE02 EE07 EE23 EE25 FF01 FF07 FF08 GG02 GG03 GG04 GG07
 5C064 BB01 BD02 BD16
 5D108 BC12 BC20

(57)【要約】
 【課題】ダウンロードが成功したときのみ、ユーザに対して課金を行うことができるようにする。
 【解決手段】ユーザPC10と、ユーザにコンテンツを選択させるカタログサイト20と、ユーザにコンテンツをダウンロードにより配信するダウンロードサイト40と、コンテンツ配信を受けたユーザに対し課金を行う課金サイト30と、これらをつなぐインターネット60からなる構成である。これらサイトは、インターネット60を利用してユーザに対して楽曲、画像等のコンテンツを配信し、成功した場合のみ際課金を行う。

【特許請求の範囲】

【請求項1】ユーザにコンテンツを選択させるカタログサイトと、ユーザにコンテンツをダウンロードにより配信するダウンロードサイトと、コンテンツ配信を受けたユーザに対し課金を行う課金サイトとを備え、インターネットを利用してコンテンツを配信し、その際課金を行うコンテンツ配信の課金方法において、カタログサイトは、ユーザがコンテンツを選択した場合、ユーザ認証情報と購入代金情報からなる購入情報を課金サイトに送り、課金サイトは、前記購入情報のユーザ認証情報から該ユーザの残高を調査し、該残高が購入代金分だけ残っているかを判定し、その判定結果情報をカタログサイトに通知し、カタログサイトは、前記判定結果情報からコンテンツ配信可能な判定であった場合のみ、ダウンロードサイトに、ユーザが選択したコンテンツを示すコンテンツ選択情報を通知し、ダウンロードサイトは、前記コンテンツ選択情報に基づいて、ユーザに前記コンテンツをダウンロードさせ、それが成功したか否かのダウンロード結果情報をカタログサイトに通知し、カタログサイトは、前記ダウンロード結果情報からダウンロードが成功した場合のみ課金サイトに前記ユーザ認証情報と購入代金情報からなる課金情報を通知し、課金サイトは、前記課金情報に基づいてユーザに課金処理を行うことを特徴とするコンテンツ配信の課金方法。

【請求項2】ユーザにコンテンツを選択させるカタログサイトと、ユーザにコンテンツをダウンロードにより配信するダウンロードサイトと、コンテンツ配信を受けたユーザに対し課金を行う課金サイトとを備え、インターネットを利用してコンテンツを配信し、その際課金を行うコンテンツ配信の課金システムにおいて、カタログサイトは、ユーザと該ユーザを特定するユーザ認証情報とユーザに選択させるコンテンツ情報を格納するデータベースと、ユーザが前記コンテンツ情報から選択したコンテンツから購入代金を算出する算出手段と、前記データベースから抽出したユーザ認証情報と前記購入代金情報からなる購入情報を課金サイトに送る手段と、課金サイトからコンテンツ購入が可能な判定結果を受けた場合にダウンロードサイトに、ユーザが選択したコ

コンテンツを示すコンテンツ選択情報を通知する手段と、ダウンロードサイトからダウンロードが成功した通知を受けた場合のみ課金サイトに前記ユーザ認証情報と購入代金情報からなる課金情報を通知する手段と、を備え、ダウンロードサイトは、前記コンテンツ選択情報に基づいて、ユーザに前記コンテンツをダウンロードさせる手段と、ダウンロードが成功したか否かのダウンロード結果情報をカタログサイトに通知する手段と、を備え、課金サイトは、ユーザ認証情報とそれに対応した残高情報を格納した課金データベースと、カタログサイトから入力された購入情報に基づいて、前記課金データベースから該ユーザの残高を調査し、該残高が購入代金分だけ残っているかを判定する判定手段と、その判定結果情報をカタログサイトに通知する手段と、カタログサイトからの前記課金情報に基づいてユーザに課金処理を行う手段とを備えることを特徴とするコンテンツ配信の課金システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットを利用して楽曲等のデジタルコンテンツを配信して課金を行うコンテンツ配信の課金方法及びその課金システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネットを利用して楽曲や画像といったデジタルコンテンツを配信し、その際課金を行うシステムが登場している。図6は従来の楽曲配信システムの構成図である。まず、一般のユーザがPC(Personal Computer)10により、プロバイダを経由してインターネット60に接続する。デジタルコンテンツである楽曲のカタログを提供するサイト(カタログ兼ダウンロードサイト)50のホームページにアクセスする。そして、このサイト50の選曲ページに到達すると、ユーザPC10の画面には、楽曲の題名がカタログ状に表示され、その横には購入ボタンが表示される。

【0003】ユーザが所望の楽曲の購入ボタンをクリックすると、カタログ兼ダウンロードサイト50に購入情報200が通知される。この購入情報200はユーザのID番号と選曲情報からなる。この段階で、カタログ兼ダウンロードサイト50から課金サイト30に課金指示情報201が通知されると同時に、ユーザに対して、楽曲情報202がダウンロードされる。課金指示情報201は、例えばユーザのクレジットカード番号等である。この課金指示情報201に基づいてユーザに対して課金が行われ、課金結果情報203がカタログ兼ダウンロードサイト50に通知されて、カタログ兼ダウンロードサイト50は課金が行われたことを確認する。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】従来のコンテンツ配信の課金方法にあつては、「購入ボタン」をクリックされた段階で課金が行われ、ダウンロードの成功・失敗にかかわらず課金が行われてしまう。このため、ダウンロードに失敗した場合は、ユーザが課金のキャンセル204を課金サイト30に申し出る必要があった。このように、従来の課金を行うコンテンツ配信システムは、ユーザにとって、例えば自分の操作ミスでなくても、ダウンロードを失敗すれば、課金のキャンセル処理を行わなければならないので、非常に使い勝手が悪いものであった。

【0005】本発明の目的は、上記課題を考慮したものであつて、ダウンロードが成功したときのみ、ユーザに対して課金を行うことができるコンテンツ配信の課金方法及びその課金システムを提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明は、ユーザにコンテンツを選択させるカタログサイトと、ユーザにコンテンツをダウンロードにより配信するダウンロードサイトと、コンテンツ配信を受けたユーザに対し課金を行う課金サイトとを備え、インターネットを利用してコンテンツを配信し、その際課金を行うコンテンツ配信の課金方法である。そして、カタログサイトは、ユーザがコンテンツを選択した場合、ユーザ認証情報と購入代金情報からなる購入情報を課金サイトに送り、課金サイトは、前記購入情報のユーザ認証情報から該ユーザの残高を調査し、該残高が購入代金分だけ残っているかを判定し、その判定結果情報をカタログサイトに通知する。カタログサイトは、前記判定結果情報からコンテンツ配信可能な判定であった場合のみ、ダウンロードサイトに、ユーザが選択したコンテンツを示すコンテンツ選択情報を通知し、ダウンロードサイトは、前記コンテンツ選択情報に基づいて、ユーザに前記コンテンツをダウンロードさせ、それが成功したか否かのダウンロード結果情報をカタログサイトに通知する。カタログサイトは、前記ダウンロード結果情報からダウンロードが成功した場合のみ課金サイトに前記ユーザ認証情報と購入代金情報からなる課金情報を通知し、課金サイトは、前記課金情報に基づいてユーザに課金処理を行うことを特徴とする。

【0007】また、本発明は、ユーザにコンテンツを選択させるカタログサイトと、ユーザにコンテンツをダウンロードにより配信するダウンロードサイトと、コンテンツ配信を受けたユーザに対し課金を行う課金サイトとを備え、インターネットを利用してコンテンツを配信し、その際課金を行うコンテンツ配信の課金システムである。そして、カタログサイトは、ユーザと該ユーザを特定するユーザ認証情報とユーザに選択させるコンテンツ情報を格納するデータベースと、ユーザが前記コンテンツ情報から選択したコンテンツから購入代金を算出する算出手段と、前記データベースから抽出したユーザ認証情報と前記購入代金情報からなる購入情報を課金サイトに送る手段と、課金サイトからコンテンツ購入が可能な判定結果を受けた場合にダウンロードサイトに、ユーザが選択したコンテンツを示すコンテンツ選択情報を通知する手段と、ダウンロードサイトは、前記ダウンロードが成功した通知を受けた場合のみ課金サイトに前記ユーザ認証情報と購入代金情報からなる課金情報を通知する手段とを備える。ダウンロードサイトは、前記コンテンツ選択情報に基づいて、ユーザに前記コンテンツをダウンロードさせる手段と、ダウンロードが成功したか否かのダウンロード結果情報をカタログサイトに通知する手段と、を備える。課金サイトは、ユーザ認証情報とそれに対応した残高情報を格納した課金データベースと、カタログサイトから入力された購入情報に基づいて、前記課金データベースから該ユーザの残高を調査し、該残高が購入代金分だけ残っているかを判定する判定手段と、その判定結果情報をカタログサイトに通知する手段と、カタログサイトからの前記課金情報に基づいてユーザに課金処理を行う手段とを備えることを特徴とする。

【0008】本発明においては、ダウンロードサイト、カタログサイトあるいは課金サイトが、同一サイトであってもよいし、別々のサイトであってもよい。

【0009】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について、図面を参照しながら説明する。

【0010】＜第1実施形態＞図1は、本発明に係るコンテンツ配信の課金システムの第1実施形態を示す構成図である。このシステムは、ユーザPC10と、ユーザにコンテンツを選択させるカタログサイト20と、ユーザにコンテンツをダウンロードにより配信するダウンロードサイト40と、コンテンツ配信を受けたユーザに対し課金を行う課金サイト30と、これらをつなぐインターネット60からなる構成である。これらサイトは、インターネット60を利用してユーザに対して楽曲、画像等のコンテンツを配信し、その際課金を行う。

【0011】このシステムの動作について詳しく説明する。まず、ユーザは、PC10からプロバイダを介してインターネット60に接続し、カタログサイト20のホームページにアクセスする。そして、楽曲の選曲ページに到達する。図2に示すように、カタログサイト20のデータベース21には、楽曲の曲名、アーティスト名、その楽曲ID番号及び楽曲のコンテンツを保有するダウンロードサイト40のURLが記憶されている。したがって、カタログサイト20のホストは、データベース21から曲名、アーティスト名を読み込み、ユーザのPCには、図3(a)の画面が表示される。画面には、楽曲の曲名12とアーティスト名13と、その横に購入ボタン14が表示される。

【0012】ユーザは、所望の楽曲を選択し、購入ボタン14をクリックする。ユーザが初めて楽曲を購入する場合は、ユーザPC10の画面上に登録画面が表示される。ユーザはクレジットカード番号を入力し、クレジットカード番号はカタログサイト20と課金サイト30との間でのユーザ認証情報として使用される。また、楽曲のダウンロード及び再生のためのソフトをユーザPC10にダウンロードさせる。2曲目からはユーザがこのような登録を行う必要はなくなる。

【0013】ダウンロードソフトは、ダウンロードに関する処理を実行するので、以降のユーザPC10の処理は、ダウンロードソフトによって行われる。また、ダウンロードソフトは、ダウンロード時に必要となる認証番号をインストール時に生成する。

【0014】上記のように、ユーザPC10からクレジットカード番号と選曲情報からなる選択情報100がカタログサイト20に通知される。そこで、カタログサイト20は、このクレジットカード番号と選曲数から求めた購入代金を購入情報101として課金サイト30に通知する。

【0015】課金サイト30は、購入情報101のクレジットカード番号から、図4のデータベース31からユーザの残高を求め、楽曲の配信が可能な残高があるかを判定する。そして、この判定結果情報102をカタログサイト20に通知する。

【0016】カタログサイト20は、判定結果情報102が残高不足でコンテンツ配信が不可の場合、ユーザPC10にその旨を通知し画面に表示させる。判定結果情報102から配信可能となれば、データベースから楽曲IDを読み出し、ダウンロードサイト40に楽曲IDからなるダウンロード情報103を通知す

る。このとき、カタログサイト20は、ユーザの個人情報については、一切ダウンロードサイト40には通知しない。

【0017】ダウンロードサイト40は、ダウンロード情報103により楽曲IDが通知されると、自動的にその楽曲をダウンロードするページを作成し、ダウンロードサイトのホスト上に保有する。それと同時に、ダウンロードページのURLを生成し、カタログサイト20に通知する。カタログサイト20は、直ちにこのダウンロードページのURL104をユーザPC10に通知する。

【0018】ユーザPC10は、URL104を受け取り、ダウンロードサイト40のダウンロードページにアクセスし、認証番号105をダウンロードサイト40に通知する。ダウンロードサイト40は、この認証番号105を記憶し、これ以外の番号によるアクセスを拒否する。そして、そのページを、図3(b)のように画面11に表示する。ユーザが、ダウンロードボタン15をクリックすると、ダウンロードサイト40からユーザPC10に楽曲データ106がダウンロードされる。ダウンロードが完了すると、画面上にその旨が表示されるとともに、ユーザPC10からダウンロードサイト40に対してダウンロード成功情報107が通知される。

【0019】ユーザPC10からダウンロード成功情報107の通知がない場合、ダウンロードサイト40は一定期間が経過するまで待つ。その期間中に、同一認証番号からのアクセスがあれば、ダウンロードユーザであると見なしてダウンロードをさせ、ダウンロード成功情報107を受ける。

【0020】ダウンロードサイト40は、ダウンロード成功情報107を受けると、カタログサイト20に対して楽曲IDとダウンロード結果情報(成功)108を通知する。カタログサイトは、楽曲IDとダウンロード結果情報(成功)108に基づいて、データベースからユーザのクレジットカード番号とを抽出し、課金サイト30にクレジットカード番号と課金代金からなる課金情報109を通知する。課金サイト30は、この課金情報109に基づいてユーザに対して課金処理を行う。

【0021】一方、一定期間内にダウンロードサイト40にダウンロード成功情報107の通知がなければ、ダウンロード失敗とみなして、ダウンロードサイト40はカタログサイト20に楽曲IDとダウンロード結果情報(失敗)108を通知する。この場合は、カタログサイト20は課金サイト30に課金情報109を通知せず、課金は行われない。

【0022】＜第2実施形態＞次に、第2実施形態について説明する。第1実施形態では、クレジットカードを用いたものを説明したが、本実施形態においては、プリペイドカードを用いる。プリペイドカードはコンビニエンスストアやPC販売店等で購入する。このプリペイドカードにはIDが付与されており、このカードIDによって課金サイト30で残金が管理されている。

【0023】本実施形態のシステムは、基本的に図1と同様の構成である。ユーザは、所望の楽曲を選択し、購入ボタン14をクリックする。ユーザが初めて楽曲を購入する場合は、ユーザPC10の画面上に登録画面が表示される。この場合、ユーザは、クレジットカード番号の代わりにカードIDを入力する。ユーザ認証情報101はカードIDとなる。こうして、第1実施形態とほぼ同様に処理が実行されるが、以下に異なる部分のみ説明する。

【0024】課金サイト30において、購入情報101に基づいて残高の判定を行い、残高不足であれば、カタログサイト20に対して判定結果情報102としてその旨を通知し、カタログサイト20は、ユーザPC10に残高不足を通知する。

【0025】一方コンテンツ配信が可能だけ残金があると判断した場合、課金サイト30は残高から仮引き落としを行う。図5に示すように、データベース32において、仮引き落としの項目に引き落とし金額を格納し、残高項目に残りの残高を格納する。そして、カタログサイト20は、判定結果情報102に基づいて第1実施形態で説明したダウンロード処理を行う。ダウンロード処理が成功であれば、ダウンロードサイト40からダウンロード結果情報108としてカタログサイト40に通知され、カタログサイトでは、カードIDと課金代金からなる課金指示情報が課金サイト30に通知され、仮引き落としに対して正式の課金処理が実行される。

【0026】一定期間内にユーザPC10から成功情報107が通知されなければ、ダウンロードサイト40は、ダウンロード結果情報108によって、ダウンロード不成功をカタログサイト20に通知する。カタログサイト20は、カードIDと課金代金なしの情報を課金情報109として課金サイト30に通知する。このため、課金サイト30は、仮引き落としをもとの残高に戻す。

【0027】仮引き落としを行った場合、課金サイト30は仮引き落としIDを発行してカタログサイト20に通知してもよい。カタログサイト20からは課金情報109として仮引き落としIDも通知され、ダウンロード成功の場合はこの仮引き落としIDの仮引き落としを正式課金とし、失敗の場合は仮引き落としIDの引き落としを課金に戻す処理を行う。

【0028】

【発明の効果】本発明によれば、カタログサイトは、前記ダウンロード結果情報からダウンロードが成功した場合のみ課金サイトに課金処理を行う指示を与える課金指示情報を通知するので、ダウンロードが成功したときのみ、ユーザに対して課金を行うことができる。したがって、ダウンロードに失敗したときは、課金が行われることはなく、ユーザが煩わしい課金取り消し処理を行う必要がなく、使いやすくなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るコンテンツ配信の課金システムの第1実施形態を示す構成図である。

【図2】カタログサイトのデータベースを示す説明図である。

【図3】ユーザPCの画面表示図である。

【図4】課金サイトのデータベースを示す説明図である。

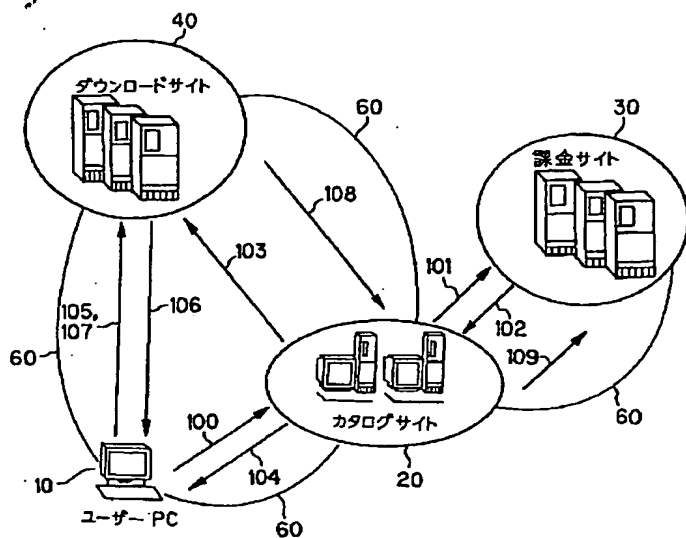
【図5】第2実施形態における課金サイトのデータベースを示す説明図である。

【図6】従来のコンテンツ配信の課金システムの構成図である。

【符号の説明】

- 10 ユーザPC
- 20 カatalogサイト
- 30 課金サイト
- 40 ダウンロードサイト
- 60 インターネット
- 100 選択情報
- 101 購入情報
- 102 判定結果情報
- 103 ダウンロード情報
- 104 ダウンロードページのURL
- 105 認証番号
- 106 楽曲データ
- 107 ダウンロード成功情報
- 108 ダウンロード結果情報
- 109 課金情報

【図1】



【図3】

(a)

11

< 曲名 > < アーティスト > 14

① _____ 購入

② _____ 購入

③ _____ 購入

12 13

(b)

11

< 曲名 > < アーティスト >

12 13

ダウンロード 15

【図2】

曲 名	アーティスト名	楽曲 ID	ダウンロードサイト URL
⋮	⋮	⋮	⋮

2 1

【図4】

クレジットカード番号	残 高
⋮	⋮

3 1

【図5】

32

クレジットカー ド番号	残 高	仮引き落とし
⋮	⋮	⋮

【図6】

